

第24期東京教師養成塾 募集案内

大学三年生から目指す 教師の高み



東京都公立学校教員採用候補者選考 一次選考免除

養成塾生は特別選考（個人面接）のみを受験します。令和6年度修了生の選考実績は合格率100%でした。
※特別支援学校の英語、保健体育においては実技試験が課されます。

1年次(初任者)研修 一部免除可能

東京都教育委員会又は区市町村教育委員会が判断し、対象となる研修の一部が免除される場合があります。

例) 授業に関する研修 120時間 → 60時間
授業以外の研修 60時間 → 45時間



養成塾 受講料免除可能

特別選考に合格し、養成塾を修了した者で、東京都公立学校の教員に採用された者は受講料が免除されます。



東京都教育委員会

養成塾の目指す教師像

- 社会の変化や児童・生徒、保護者の願いを的確に捉え、実践的な指導力や企画力を高める教師
- 幅広い教養を身に付け、総合的な見地から課題解決に当たり、学校教育を創造する教師
- 地域や社会貢献の活動に取り組み、自らの視野を広げ、子供に夢や感動を与え、将来への展望を切り拓く教師

東京教師養成塾

関係 区市町村教育委員会 学校経営支援センター等

■ 教師養成指定校の推薦

■ 特別教育実習等への支援

- ・ 授業実践における指導主事等の訪問指導や支援

第22期生

教師養成指定校

(公立小学校・義務教育学校)

文京区立金富小学校

墨田区立第三吾嬬小学校

墨田区立第一寺島小学校

江東区立豊洲小学校

江東区立第一大島小学校

江東区立第五砂町小学校

江東区立有明西学園

品川区立第四日野小学校

大田区立梅田小学校

大田区立おなづか小学校

世田谷区立桜丘小学校

中野区立啓明小学校

杉並区立桃井第五小学校

板橋区立若木小学校

練馬区立大泉学園小学校

足立区立西伊興小学校

葛飾区立葛飾小学校

葛飾区立青戸小学校

葛飾区立川端小学校

青梅市立友田小学校

府中市立府中第一小学校

町田市立大蔵小学校

小平市立小平第十三小学校

小平市立学園東小学校

東村山市立大岱小学校

福生市立福生第二小学校

(都立特別支援学校)

墨東特別支援学校

矢口特別支援学校

光明学園

石神井特別支援学校

八王子西特別支援学校

■ 特別教育実習における指導

- ・ 年間40日の実習、40単位時間の授業実践
- ・ 1年間の学校生活を通じた児童・生徒理解
- ・ 年間の学校行事、校内研究・研修への参加
- ・ 管理職等からの講話による学校組織への理解

養 成 塾 で 身 に 付 く 資 質 ・ 能 力

- 実践的な指導力、柔軟な対応力、組織の一員としての自覚や企画力
- 社会の課題を的確に捉え、様々な知識を融合して実践的に課題を解決する力
- 教師としての使命感、社会に貢献する志、社会人としての責任ある態度

関係機関

連携大学 (50 音順)

浦和大学
大妻女子大学
開智国際大学
鎌倉女子大学
関東学院大学
共栄大学
共立女子大学
敬愛大学
國學院大學

国土館大学
秀明大学
十文字学園女子大学
淑徳大学
順天堂大学
昭和女子大学
白梅学園大学
白百合女子大学
聖学院大学

聖徳大学
創価大学
高千穂大学
玉川大学
帝京大学
帝京科学大学
帝京平成大学
桐蔭横浜大学
東京学芸大学

東京家政大学
東京家政学院大学
東京福祉大学
東京未来大学
東洋大学
日本女子大学
日本体育大学
文教大学
文京学院大学

武蔵野大学
明治学院大学
明星大学
目白大学

- 学内選抜を実施し、学生を推薦
- 特別教育実習等への支援
 - ・ 指定校への訪問指導
 - ・ ゼミ等での指導（指導技術、児童・生徒理解等）
 - ・ 実習状況を把握した指導

東京教師養成塾

- 教科等指導力養成講座（年間10回）の実施
- 教授による指定校訪問
 - ・ 授業実践及び授業研究への指導
 - ・ 実習状況の把握・指導
- 教師養成指定校、連携大学及び区市町村教育委員会等との連絡・調整



特別教育実習

小学校コース

おおきな ゆっくり こえ (こいこえ) ていねいに

- 

*2 特別支援学校コースは、特別支援学校教員免許状取得について、必ず事前に大学に確認してください。

年間10回(土日を中心に開催)
授業づくりや教育課題等についての講義・演習・協議

教科等指導力養成講座

実践力を磨く、同じ志をもつ仲間との体験や協議

- 各教科等における授業づくりの基礎……国語、算数、自立活動、教材づくり 等
- 学級経営……児童・生徒理解、コーチングスキル 等
- 教育課題……いじめや不登校等の対策、人権教育 等
- 教員の在り方……教師の魅力と責任、教職教養 等



車椅子の操作体験



実技をととした
体育科の授業づくり



英語によるコミュニケーション
(TOKYO GLOBAL GATEWAY)



合同班ごとの協議と演習

講座の魅力

- 体験や実技、模擬授業等を通して、採用後役立つ実践的指導力が身に付きます。
- 講座後の協議や演習を通して、実習での課題を解決する力が身に付きます。

第22期生の声

講座(第5回)「教師の魅力と責任」

魅力ある教師になるために、児童の手本となる言動や常に学び続ける姿勢が大切であるということを学びました。この講座を通して、改めて教師になるための自覚をもつことができました。



講座(第9回)「授業づくりの基本2」

児童の意欲を引き出すために、ICTを活用したり、児童と対話をしたりしながら、主体的・対話的で深い学びになるような授業展開を行っていきたいと思いました。



その他の取組

- 特別支援学校・幼稚園等の参観
- 塾生相互の授業参観

指定校とは異なる校種(障害種別等)の参観を行うことで、教育活動の取組や子供の発達段階に応じた指導等への理解を深めるとともに、学校教育に対する視野を広げることができます。

他塾生の授業参観及び研究協議会への参加を通して、自身の実践的な指導力の更なる充実を図ることができます。

資 質 ・ 能 力 を 育 む 1 年 間 の 学 び

令和8年		令和9年		大学3年次、大学院1年次	
形成期					
11月	12月	1月	2月	3月	4月
児童・生徒と触れ合い、授業づくりを学ぶ。					児童・生徒

特別教育実習 計画の例

(第22期生の例)

	日	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時 (放課後)	6校時	放課後
0.5	11月15日(金) 午前のみ	施設見学	授業観察	授業観察	授業観察	打合せ		
1	12月13日(金) 午後のみ					授業観察	授業観察	打合せ
1.5	1月17日(金) 3校時～6校時のみ			授業観察	授業観察	授業観察	打合せ	
2.5	2月4日(火)	授業観察	授業観察	授業補助	教材研究	通常授業①	授業補助	講話①
3.5	2月12日(水)	授業補助	授業観察	授業観察	教材研究	通常授業②	授業観察	打合せ
4.5	2月18日(火)	授業観察	授業補助	授業観察	教材研究	通常授業③	打合せ	打合せ
5	2月22日(土)	授業観察	授業観察	授業補助	授業観察	打合せ		
6	2月25日(火)	授業観察	授業観察	授業観察	教材研究	通常授業④	授業観察	講話②
7	3月4日(火)	授業観察	授業補助	授業観察	教材研究	通常授業⑤	授業補助	講話③
8	3月11日(火)	授業観察	授業補助	授業観察	教材研究	通常授業⑥	授業補助	打合せ
9	4月1日(火) 春季休業中	新年度準備	新年度準備	新年度準備	新年度準備	新年度準備	新年度準備	打合せ
10	4月7日(月) 春季休業中	式典準備	式典準備	式典準備	式典準備	新年度準備	新年度準備	打合せ
11	4月8日(火)	始業式参加	入学式参加	新年度準備	新年度準備	新年度準備	新年度準備	打合せ
12	4月9日(水)	授業観察	授業補助	授業観察	授業観察	事務作業補助	事務作業補助	講話④
13	4月10日(木)	授業観察	授業補助	授業観察	教材研究	通常授業⑦	授業補助	打合せ
14	4月11日(金)	授業観察	授業補助	授業観察	教材研究	通常授業⑧	授業補助	打合せ
15	4月18日(金)	授業観察	授業補助	教材研究	通常授業⑨	保護者会準備	保護者会参加	打合せ
16	4月22日(火)	授業観察	授業補助	教材研究	通常授業⑩	保護者会準備	保護者会参加	打合せ
17	4月25日(金)	授業観察	授業補助	授業観察	通常授業⑪	打合せ	授業観察	講話⑤

半
日
実
習

連
続
実
習
①



- 11月～1月は半日の実習を設定し2月からは、週に一度の授業実践を開始する。
- 年間を通して、40日40単位時間以上（本計画では42日、45単位時間で計算）を設定する。

養成塾における到達目標

I 教員の在り方

- (1) 教育に対する使命感と豊かな人間性
- (2) 教員として必要な教養
- (3) コミュニケーション能力と対人関係力
- (4) 学校教育に関する法令等と学校教育の役割
- (5) サービスの厳正
- (6) 児童・生徒性暴力等の防止
- (7) 体罰の根絶
- (8) 教育の機会均等の確保

II 各教科等における実践的な指導力

- (1) 学習指導要領
- (2) 授業力向上と授業改善
- (3) 教材研究・教材解釈と授業づくり
- (4) 指導方法・指導技術
- (5) 児童・生徒の学習状況の把握と評価
- (6) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- (7) 単元指導計画・評価計画の作成及び改善
- (8) 情報教育の推進
- (9) 英語教育の充実
- (10) 個に応じた指導

大学4年次、大学院2年次※1

伸長期			充実期			
5月	6月		7月	8月	9月	10月
への理解力、授業力を高める。			4月から学級担任になる自覚を高める。			

	日	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時 (放課後)	6校時	放課後
18	5月13日(火)	通常授業⑫	振り返り	授業補助	授業補助	授業観察	授業観察	講話⑥
19	5月16日(金)	授業観察	通常授業⑬	授業補助	授業補助	授業補助	授業観察	講話⑦
20	5月23日(金)	授業観察	授業観察	授業研究①	協議会	授業観察	授業観察	打合せ
21	6月13日(金)	授業補助	授業観察	通常授業⑭	授業補助	授業補助	授業観察	講話⑧
22	6月17日(火)	授業補助	授業観察	教材研究	通常授業⑮	振り返り	授業観察	講話⑨
23	6月27日(金)	授業観察	授業観察	授業研究②	協議会	授業観察	授業観察	講話⑩
24	7月2日(水)	教材研究	通常授業⑯	教材研究	通常授業⑰	校内研究参観	協議会参加	打合せ
25	7月4日(金)	授業観察	授業補助	授業補助	授業観察	授業研究③	協議会	講話⑪
26	7月11日(金)	教材研究	通常授業⑱	授業観察	授業観察	通常授業⑲	授業観察	打合せ
27	7月18日(金)	授業観察	授業補助	授業補助	通常授業⑳	職員会議参加	講話⑫	打合せ
28	8月1日(金) 夏季休業中	夏季水泳 指導補助	夏季水泳 指導補助	夏季水泳 指導補助	夏季水泳 指導補助	教材研究	教材研究	打合せ
29	9月5日(金)	授業補助	授業観察	授業研究④	協議会	授業観察	委員会指導観察	打合せ
30	9月11日(木)	授業観察	授業研究⑤	協議会	授業補助	授業補助	授業観察	学年会参加
31	9月12日(金) 社会科見学参加	社会科見学 参加	社会科見学 参加	社会科見学 参加	社会科見学 参加	社会科見学 参加	社会科見学 参加	打合せ
32	9月16日(火)	通常授業㉑	振り返り	通常授業㉒	授業観察	授業補助	授業観察	打合せ
33	9月17日(水)	授業補助	授業補助	授業観察	通常授業㉓	授業補助	授業補助	打合せ
34	9月18日(木) 一日学級担任	通常授業㉔	通常授業㉕	通常授業㉖	通常授業㉗	通常授業㉘	通常授業㉙	打合せ
35	9月19日(金)	授業補助	授業観察	授業補助	授業補助	授業補助	授業研究⑥	協議会
36	9月22日(月)	授業補助	授業補助	授業補助	授業補助	通常授業㉚	授業観察	打合せ
37	9月24日(水)	授業補助	授業補助	通常授業㉛	授業補助	校内研究参観	協議会参加	打合せ
38	9月25日(木)	授業補助	通常授業㉜	授業補助	授業補助	通常授業㉝	授業補助	講話⑬
39	9月26日(金)	授業補助	授業補助	通常授業㉞	授業観察	授業補助	授業補助	打合せ
40	9月30日(火)	授業補助	通常授業㉟	授業観察	通常授業㊱	授業補助	授業補助	講話⑭
41	10月7日(火)	授業補助	授業補助	通常授業㊲	授業補助	授業補助	授業補助	打合せ
42	10月10日(金)	通常授業㊳	振り返り	授業補助	授業補助	教材研究	授業研究⑦	協議会



※1 令和10年3月に卒業見込み又は修了見込みの者が対象となる。
※2 授業研究：指定校や大学、養成塾教授からの指導を受け、学習指導案を作成して実施する（通常授業は略案を原則とする。）。

Ⅲ 教育課題

- (1) 持続可能な社会の創り手を育成する教育の推進

(2) グローバルに活躍できる人材の育成

(3) 人権教育の充実

(4) 道徳教育の充実

(5) キャリア教育の充実

(6) 防災教育の充実

(7) 児童・生徒の体力向上

(8) 集団の把握と生活指導

(9) いじめの未然防止・早期発見・早期対応・重大事態への対応

(10) 自殺防止

(11) 不登校児童・生徒への支援

(12) 食物アレルギー疾患のある児童・生徒への対応
- (13) 障害のある児童・生徒の多様なニーズに応える教育の実現

(14) 日本語指導が必要な児童・生徒の指導

(15) 児童・生徒の学びを支える教師力・学校力の強化

(16) 安全教育

Ⅳ 学級経営

- (1) 学級経営の意義と学級づくり
- (2) 児童・生徒理解と教育相談
- (3) 保護者・地域との連携
- (4) 組織人としての連携協働



修了生からのメッセージ



渋谷区立幡代小学校 教諭 松嶋 柚花（21期）

約1年間にわたる特別教育実習では、授業実践を通して、授業改善を繰り返すことができました。校内の多くの先生の授業を参観したり、アドバイスをもらったりしたことで、授業について、多角的に考え続けることができました。大学との両立が大変と言われることもあります、計画的に進めていくことで東京教師養成塾、大学、アルバイト、余暇活動の全てをやり遂げることができました。東京教師養成塾にしかない経験ができ、入塾してよかったと思っています。

葛飾区立葛飾小学校 教諭 北島 卓弥（21期）

東京教師養成塾は、大学生のうちから様々な経験を積むことができ、教員になった際に自信をもって、教壇に立つことができる大きな学びの機会であると思います。40回以上の実習や授業、学校行事等を通して学校の流れを学ぶことができます。教員になる前に実際に教師としての仕事を行うことができるので、自分自身の現在や将来を見つめる大きなチャンスであると思います。楽しいことも辛いこともあります、全てが自分の財産になるので、ぜひ入塾してください。



入塾までの流れ



入塾者選抜等実施要綱は、東京教師養成塾のWebページに掲載します。

申込みに関することは、御自身で在籍大学の担当者にお問い合わせください。

入塾説明会（養成塾講座体験会）予定

- 第1回 令和7年12月7日（日）
- 第2回 令和7年12月21日（日）
- 第3回 令和8年2月23日（月・祝）
- 第4回 令和8年3月13日（金）

（全て午前中に開催の予定）

■場所

東京都教職員研修センター
最寄り駅：JR・都営地下鉄
水道橋駅

■内容

- ・東京教師養成塾説明会（動画配信）
- ・教科等指導力養成講座の参観
- ・班ごとの協議等の参観
- ・個別の相談会（希望制）

詳細は東京教師養成塾Webページをご覧ください

東京教師養成塾



Webページ

第24期東京教師養成塾 募集案内

東京都教職員研修センター印刷物登録 令和7年度第1号
令和7年10月発行

編集・発行 東京都教職員研修センター研修部教育開発課

所在地 〒113-0033
東京都文京区本郷一丁目3番3号
東京都教職員研修センター

電話 03-5802-0318

